



モービル SHC ポリレー シリーズ

(Mobil SHC Polyree™ Series)

高温用合成ポリウレアグリース

製品の概要

モービル SHC ポリレー シリーズは、一般産業用途および食品加工用途において高温で問題となる潤滑の問題を解決し、生産性を向上させるように設計されています。先進のポリウレア増ちょう剤技術を使用して開発されているので、合成系グリースでかつポリマーによって性能向上が図られたモービル SHC ポリレー シリーズは、NSF H1 に正式に登録されている製品でありながら、市場において発生している高温における問題を解決をすることができるグリースです。

モービル SHC ポリレーシリーズは、モービルのグリース製品の特徴である高温性能、優れた耐水性能、安定した耐摩耗性能を併せ持つように設計されています。エクソンモービルの高度なポリウレア増ちょう剤技術を使用し、合成油を独自に組み合わせることで、最高 170°C までの高温における潤滑を可能にしました。このような高温下においても、モービル SHC ポリレーは非常に優れた酸化安定性や構造安定性を持ち、装置を保護しながら給脂間隔を延長します。また、モービル SHC ポリレーは、増ちょう剤、基油、添加剤システムがバランスよく組み合わせられており、優れた耐荷重性能やさび止め性を持っています。また、モービル SHC ポリレーは優れた耐水性を示すとともに優れた耐腐食性を備えていますので、水分存在下、湿度が高い環境、頻繁に水に洗い流される用途において、更なる装置の保護性能を提供します。

モービル SHC ポリレー グリースはすべて、NSF H1 に登録されています。また、偶発的に食品に触れる可能性がある箇所で使用できる潤滑剤に関する食品医薬品局 (米国) が規定する Title 21 CFR 178.3570 に準拠しています。さらに、モービル SHC ポリレー グリースは ISO 22000 の認証を取得し、且つ ISO 21469 の基準を満たす工場で製造されるため、最高水準の製品品質が維持されています。

製品の特長と利益

モービルブランドの潤滑油とグリースは、革新的で非常に優れた性能により世界中で認識されている製品です。モービル SHC ポリレーは、モービルポリレーグリース製品ファミリー (海外では Mobil Polyrex の商標となります) の高度な増ちょう剤技術が採用されているため、高い性能を発揮し、工業分野における最も過酷な潤滑箇所での問題解決を可能にする製品です。モービル SHC ポリレーは、独自の合成基油、ポリマーおよびバランスの取れた高性能な添加剤システムにより、非常に厳しい潤滑箇所での問題解決を可能にします。

特長	長所と期待できる利益
NSF H1 登録潤滑油	食品、飲料のパッケージや製造工程に使用可能
ISO21469 に登録された工場での製造	独立検証機関による製品品質の確保
最高 170°C までの卓越した高温性能.	過酷な条件下での保護作用を提供し、再給脂/保守間隔を延長
非常に優れた耐荷重性	高負荷下における軸受の摩耗を低減
非常に優れた耐水性と耐腐食性	頻繁に水に洗い流される用途において、潤滑材消費量の削減および更なる保護性能を提供。錆や腐食を低減し、装置寿命を延長

用途

使用時の注意事項: モービル SHC ポリレー シリーズのグリースは多くのポリウレアグリースやリチウム複合グリースとの相溶性があるものの、混合するとその性能が損なわれる恐れがあります。そのため、システムに使用するグリースをモービル SHC ポリレーグリースのいずれかに変更する前に、性能上の利点を最大限に達成するために、システムを完全に洗浄することを推奨します。モービル SHC ポリレーグリースは数多くの性能上の利点を有していますが、その最適な用途を各製品グレード別に記述します。

- ・ モービル SHC ポリレー 005 は、集中給脂システム用に特別に設計された NLGI グレード 00 のグリースです。ポンプ圧送性と低温流動性が優れた本製品は、食品加工工程における冷凍装置または屋外用途など、温度が低い環境で運転するグリースシステムに最適です。モービル SHC ポリレー 005 は、オイルの漏出が懸念される密閉式ギヤの潤滑にも適した製品です。推奨適用温度範囲は-30°C~170°C です。
- ・ モービル SHC ポリレー221 は、特に過酷な条件で使用される滑り軸受と転がり軸受用に設計された、多目的用途向け NLGI グレード 1 のグリースです。モービル SHC ポリレー221 の推奨適用温度範囲は-30°C~170°C です。
- ・ モービル SHC ポリレー222 は、過酷な条件で使用される滑り軸受と転がり軸受に推奨される多目的用途向け NLGI 2 グリースです。モービル SHC ポリレー222 推奨適用温度範囲は-30°C~170°C です。
- ・ モービル SHC ポリレー462 は、NLGI グレード 2 のグリースであり、高荷重の滑り軸受と転がり軸受に推奨される製品です。また本製品は、蒸気加熱されたロール、排気ファン軸受、フェルトロール軸受および加熱炉コンベヤ軸受など、極端な温度が懸念される条件下で使用される軸受にも推奨されます。推奨適用温度範囲は-20°C~170°C です。

規格および承認

モービル SHC ポリレー シリーズは下記の要求に適合するか、またはそれを上回ります:	モービル SHC ポリレー 005	モービル SHC ポリレー 221	モービル SHC ポリレー 222	モービル SHC ポリレー 462
DIN 51825 (2004:06)		KPFHC1P-30	KPFHC2P-30	KPFHC2P-20
DIN 51826 (2005:01)	GPFHC00K-30			
FDA 21 CFR 178.3570	○	○	○	○

モービル SHC ポリレー シリーズは下記承認を得ています:	モービル SHC ポリレー 005	モービル SHC ポリレー 221	モービル SHC ポリレー 222	モービル SHC ポリレー 462
Kosher/Parve	○	○	○	○

モービル SHC ポリレー シリーズは下記の要求を満たし登録されています:	モービル SHC ポリレー 005	モービル SHC ポリレー 221	モービル SHC ポリレー 222	モービル SHC ポリレー 462
NSF H1	○	○	○	○
NSF H1 登録番号.	143245	146734	143244	143246

代表的性状

モービル SHC ポリレー	モービル SHC ポリレー005	モービル SHC ポリレー 221	モービル SHC ポリレー 222	モービル SHC ポリレー 462
NLGI グレード	00	1	2	2
増ちょう剤のタイプ	ポリウレア	ポリウレア	ポリウレア	ポリウレア
動粘度, ASTM D445 :				
cSt @ 40°C	220	220	220	460
cSt @ 100°C	30	30	30	40
色	白	白	白	白
混和ちよう度, 25°C, ASTM D217, 0.1mm	415	325	280	280
滴点, ASTM D2265(°C)	260	270	260	270
水洗耐水度, 79°C, ASTM D 1264, wt% 損失	37	7	7	5
水スプレーオフ試験, ASTM D4049, wt% 損失	----	----	28	30
シェル四球試験, 摩耗痕径, ASTM D 2266, mm	0.45	0.45	0.45	0.45
シェル四球試験, 融着荷重, ASTM D2596, kg	400	400	400	400
ベアリング耐腐食性, ASTM D1743, Rating	合格	合格	合格	合格
EMCOR さび止め試験, 蒸留水, ASTM D6138, Rating	0, 0	0, 0	0, 0	0, 0
FE9 グリース寿命, DIN 51821-160, 160°C, F50, 時間(H)	----	200	350	350
ポンプ圧送性, USS DM-43, g/分@-18°C	40	30	18	7
日本で取り扱っている製品	○		○	○

* 引火点に関する正確な消防法分類に関しては、安全データシート(SDS)を参照ください。

健康と安全

現在までの知見によれば、本製品は安全データシート (SDS) に記載されている推奨用途で使用される限り、健康を害することはないと予想されます。安全データシートは、販売店またはインターネットから入手可能です。本製品を本来の用途以外に使用しないでください。使用油を廃棄する場合は、法令を遵守し、環境安全性を配慮して処理して下さい。

上記で使用される商標はすべて、Exxon Mobil Corporation または同社の子会社の商標または登録商標です。

お問い合わせは

EMG ルブリカンツ合同会社

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 4 丁目 4 番 2 号

潤滑油カスタマーレスポンスセンター

TEL(フリーダイヤル): 0120-016-313

www.emg-lube.jp

継続的な製品の研究開発により、上記の内容は予告なく変更される場合があります。代表的な特性は若干変化する場合があります。代表性状は通常の製造における許容される差異を含んだ代表値であり仕様として保証するものではありません。

製品性能に影響しない性状の差異は、通常の製造工程においても、または製造工場の違いでも発生することがあります。

本書に示される情報は、予告なしに変更されることがあります。本書に掲載されているすべての製品がすべての地域で入手できるとは限りません。

お問い合わせは上記連絡先からお願いします。

エクソンモービルは、エッソ、モービル、またはエクソンモービルを社名に含む、多くの系列会社や子会社の全部または一部を意味します。本書における記述は、これら各会社における法人格の独立性を損ねることを意図するものではありません。エクソンモービルの系列会社や子会社における各社の活動についての責任は、当該各社がこれを負います。

Copyright (c) 2001-2012 Exxon Mobil Corporation. All rights reserved.